

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和2年2月12日
発信課	観光スポーツ交流部観光課
担当者	吉田 昌史
連絡先	電 話 0166-27-7168
	FAX 0166-26-8585
	E-mail kankou@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	<p>イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他</p> <p>(該当する分類を囲むこと。)</p>
日 程	2月 6日 ~ 2月 11日
発表項目 (行事名)	第61旭川冬まつりの開催結果について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	2月6日(木)から11日(火)にかけて、第61回旭川冬まつりを開催したところですが、その結果について別紙のとおりとなりましたので報道くださいますようお願い申し上げます。
備 考	

令和2年2月12日

報道機関各位

旭川冬まつり実行委員会
(事務局：観光スポーツ交流部観光課)

第61回旭川冬まつりの開催結果について

1 観客動員数

(単位：人)

第56回	第57回	第58回	第59回	第60回	第61回
886,000	937,000	968,000	976,000	983,000	705,000

2 概況

第61回旭川冬まつりは、東京オリンピック・パラリンピックの開催や旭川市開村130年となる記念の年であることを踏まえ、未来に向かって力強く歩みを進める「あさっぴー」を多くの人々が応援する大雪像「思いを込めて心ひとつに」を会場のメインに据え、100mのロングすべり台「ぶんぶんスライダー」、中国・哈爾濱市との友好都市提携25周年を記念したバルコニー雪像、市民参加による小・中雪像など、雪に親しみ冬を楽しむ会場を作り上げました。

また、会場への入口となる常磐公園側の堤防にシラカバを配置しイルミネーションで彩る「光の道」を新たに設置し、熊笹で編み込んだ屋根を葺いた「雪のチセ」、多文化共生を意識した「雪の礼拝所」や「歓迎氷像」などとともに、配置することで来場したお客様をお迎えしました。

このほか、地域のグルメ等を集めた冬マルシェやステージイベント、夜間には大雪像を背景としたプロジェクションマッピングと花火のショーなど、会場では様々な催しを行い、多くの市民や観光客にお越しいただきました。

しかしながら、開催期間中は新型コロナウイルスの影響により、人込みや外出を控える傾向が強かったことに加え、最低気温が連日-20℃前後となる厳しい冷え込みなどにより、来場者数が伸び悩み、第61回旭川冬まつりの観客動員数は、前回(第60回)から27万8千人減の70万5千人(前年比71.2%)となりました。

※ 夜間のショーについて：2/6, 8, 11はプロジェクションマッピング+花火、2/7, 9, 10はプロジェクションマッピングのみ

【お問い合わせ】

観光スポーツ交流部観光課

内線 8-5463

直通 25-7168